



# クラブ活動がスタートしました

毎週木曜日の6校時は、クラブ活動の時間です。60分の活動時間で、年間9回程度を予定しており、4年生以上の子どもたちが、7つのクラブに分かれて活動します。クラブ活動の目標は、

- ①子どもが自主的に活動に向かいながら、異なる学年の仲間と共に協力しながら取り組む
- ②地域の方々との交流を通して、地域との関わりを深める

の2点となっています。コロナ禍により、ここ数年は外部講師の先生をお招きできなかつたのですが、今年は、料理クラブに布施隆子先生、おもしろ実験クラブに伊藤広美先生にお手伝いをお願いしました。

クラブの時間のみならず、授業などで子どもたちにヒントを与えてくださる地域の方々を、様々な場面をお願いできればと思っています。「協働支援活動・地域コーディネーター」の長谷部 悟さんがそのとりまとめ役となっていますので、もしお声がかかりましたらよろしく願いいたします。



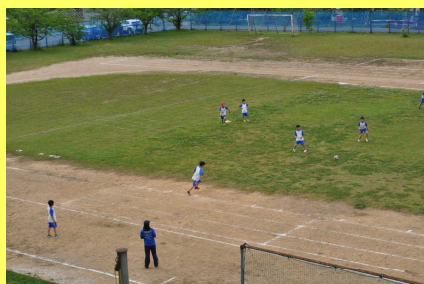
料理クラブ



パソコンクラブ



屋内スポーツクラブ



屋外スポーツクラブ



おもしろ実験クラブ



図エクラブ



将棋クラブ

## こんな学習にお手伝いいただけたらありがたいです!

- 社会: 岩谷の昔の様子や歴史について
- 図工: のこぎりの使い方・釘打ちの仕方
- 生活: 町たんけん 様々なお店や公共施設の見学
- 家庭: ミシンの使い方、玉どめ・玉結びの仕方
- 体育: 水泳 ●書写: 毛筆習字 など



## 救命救急講習(6年生)

12日(月)本荘由利消防署大内分署の佐藤さん、吉尾さんをお招きして、救命救急についての講習会が開かれました。DVDのアニメを用いて、実際に一人ずつ練習用のキットで、心停止時の蘇生法について学びました。

もし、目の前で人が倒れてしまったとしたら、誰でも動揺すると思います。慌てふためいて、何もできなくなってしまうかもしれません。その時のほんの数分間の対応が、人間の生死を分けるとしたら? そういう意味でも、今日学んだ「心肺蘇生法」や「AEDの使い方」などは、一生覚えていてほしい内容です。命の大切さを改めて考えさせられる体験となりました。



## なんでそうなるの?

今年度の研究の方向性を確認するために、先生たちが5年生と6年生の算数で「授業を見合う会」を行いました。その時間にそれぞれの子どもたちが取り組んだ問題をご覧ください。

【5年】 1Lの重さが400gの土があります。  
この土の1.3L、0.6Lの重さは、それぞれ何gですか。

【6年】 1mの値段が120円のロープがあります。  
このロープ  $1\frac{1}{3}$  m、 $\frac{2}{3}$  mの代金は、それぞれ何円ですか。

関係なさそうな問題ですが、どちらも1L、1mなどの「もとになる大きさ」が決まっています。そして、何倍にあたるか(1.3倍、0.6倍など)という「かける数」が(1より大きいとかけられる数より大きくなり)、1より小さいとかけられる数より小さくなる、という共通点があります。扱う数が5年では小数、6年では分数になります。算数の時間には「習ったことを使って課題を解決する」が基本ですので、5年生で学んだことを手がかりにして、6年生の課題を解決することができます。

一般的には、かけ算をするとどんどん大きくなっていくというイメージがありませんか?ですからここでは「あれ?なんでかけ算したのに、もとの数より小さくなっちゃうの?」という疑問をもってほしいんです。その答えは…「1よりも〇さい数をかけたから」ですね。

では、応用です。わり算をするとどんどん小さくなっていくというイメージがありませんか?でも、中には「わり算をしたのに、もとの数よりも大きくなっちゃった!」ということもあるんです。それはなぜでしょう?

(答え…1よりも小さい数でわったから)

### <プール学習についてのお知らせ>

今年度のプール学習は、学校のプールの劣化(循環濾過ポンプの不調・プールサイドの塗装の剥離)のため、大内のB&Gのプールをお借りすることとしました。7月3日(月)からの実施予定です。詳細は後ほどお知らせいたします。